

2021年6月14日

新型コロナウイルス感染症対策に取り組む医療従事者の皆さま に対するご支援の実施について

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、県内の新型コロナウイルス感染症対策の最前線で対応されている医療従事者の皆さまへのご支援として下記施策を実施しますのでお知らせいたします。

記

1. 趣旨

県内の新型コロナウイルス感染状況については、非常事態宣言の発令により足下の感染者数は減少傾向にありますが、依然として医療現場の最前線で働く医療従事者の方々の身体的、精神的負担は非常に大きいことから、今般、医療従事者の方々に対する負担軽減に向けた各種支援策を展開いたします。

2. 支援の内容

（1）福島県に対する寄付

- A. 医療従事者の方々の負担を軽減するためには、ワクチン接種の加速による新型コロナウイルス感染者数の抑制が必要です。
- B. 福島県でもワクチン接種の迅速化に向けた体制強化の一つとして、（公社）福島県看護協会との連携による潜在看護師の打ち手の確保に向けた取り組みを実施していることから、ワクチン接種の迅速化に向けた支援として3百万円を寄付いたします。

C. 贈呈式の概要

- （a）日 時：2021年6月21日（月）15時30分～
- （b）場 所：県庁本庁舎2階応接室
- （c）寄付金：3百万円
- （d）出席者
 - イ. 当 行：佐藤頭取
 - ロ. 県 庁：内堀知事

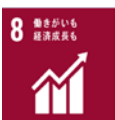
(2) (公社) 福島県看護協会に対する寄贈

- A. (公社) 福島県看護協会では、ワクチン接種業務の人材確保を目指す自治体と再就職を希望する潜在看護師とのマッチングを実施しております。
- B. ワクチン接種の迅速化のためには、潜在看護師に対する研修の更なる充実が必要であることから、研修で使用する筋肉注射シミュレータ式(2台)、他消耗品一式を寄贈いたします。
- C. 寄贈式の概要
 - (a) 日 時：2021年6月18日(金) 15時00分～
 - (b) 場 所：(公社) 福島県看護協会(郡山市本町一丁目20番24号)
 - (c) 寄贈品：装着式上腕筋肉注射シミュレータ2台、他消耗品一式
 - (d) 出席者
 - イ. 当 行：七海上席執行役員郡山営業部長
 - ロ. 先 方：今野会長

(3) シトラスリボン運動の全店展開

- A. シトラスリボンプロジェクト(運動)は、2020年4月、コロナ禍での差別、偏見を無くすために愛媛県の有志がつくったプロジェクトです。
- B. 現状、福島県内の感染者数は減少傾向にありますが、依然として医療現場の最前線で働く医療従事者の皆さまとご家族に対する心無い発言によるメンタルへの影響も懸念されます。
- C. 今般、新型コロナウイルスに感染された方やコロナ禍の過酷な環境で対応されている医療従事者の皆さまに対して、感謝と思いやりを表すとともに、心無い発言の根絶に向けた取り組みとして、当行グループ役職員による「シトラスリボン運動」を6月下旬より展開いたします。

以上



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取り組みを通じて“地域社会へ貢献する会社”を目指しています。

【シトラスリボンプロジェクト（運動）について】

1. シトラスリボンプロジェクト（運動）は、2020年4月、コロナ禍での差別、偏見を無くすために愛媛県の有志がつくったプロジェクトです。
2. 愛媛県の特産である柑橘系（シトラス）色のリボンや紐で作った3つの輪のリボンで、3つの輪は、「地域」「家庭」「職場（または学校）」を表しています。
3. 誰もが新型コロナウイルスに感染するリスクがある中で、たとえ感染しても地域の中で笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染者された方々や我々の暮らしを守り支えてくれている医療従事者・エッセンシャルワーカーの皆さまに寄り添うことで、「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりがあり暮らしやすい社会を目指す活動です。

以 上

ただいま、おかえりって
言いあえるまちに

みんなで広げよう、
シトラスリボンプロジェクト。



Citrus
Ribbon
PROJECT

from ehime